

地元観光協と旅行会社タッグ

浜松市を舞台にした来年の大河ドラマ「おんな城主 直虎」ゆかりの史跡巡りと浜名湖の舟運を組み合わせた初の観光ツアーが17、18の両日、行われた。東京から訪れた観光客17人が同市西区館山寺町から遊覧船に乗り、浜名湖の自然を楽しみながら主人公の井伊直虎が生き抜いた戦国時代に思いをはせた。

(浜松総局・金野真仁)

舟運事業を手掛け、来年1月に大河ドラマ「おんな城主 直虎」ゆかりの史跡巡りと浜名湖の舟運を組み合わせた初の観光ツアーが17、18の両日、行われた。東京から訪れた観光客17人が同市西区館山寺町から遊覧船に乗り、浜名湖の自然を楽しみながら主人公の井伊直虎が生き抜いた戦国時代に思いをはせた。

初日は館山寺町の浮見堂から船で出発し、井伊家のライバルだった大沢家の堀江城跡などを湖上から眺めながら、谷地区を観光した。一行は2日目は井伊

か、ドラマの時代考証を行う静岡大の小和田哲男名誉教授(戦国史)の講演も聴講し、井伊家の歴史について学んだ。

同社によると、大河ドラマ関連の観光ツアーの企画はこれから増えると思われる。今回のツアーに同行した同観光協会の斉藤隆夫さんは「歴史に触れながら、船で浜名湖を満喫できるのが強み。周辺地域全体で盛り上げたい」と話した。

舟運活用しツアー

井伊家ゆかりの史跡へ船で出発する観光客17日、浜松市西区館山寺町



浜松市ゆかりの女性戦国武将「井伊直虎」を主人公にした2017年大河ドラマの放映に合わせて、オークラアクトシティホテル浜松(同市中区)は今年から、「直虎満喫宿泊プラン」の販売を開始した。

対象は17年1月15日から18年1月13日までの宿泊者。宿泊料金が通常よりも割安になる上、井伊家の菩提(ぼだい)寺・龍潭寺(同市北区)の入場券や大河ドラマ館(同)のチ

満喫宿泊プラン販売

ケット、オリジナルスイーツ「出世法師直虎ちゃんワッフル」などをプレゼントする。

部屋はシングル、ツイン、トリプルを用意し、それぞれ朝食付きと朝食・夕食付きの2プランがある。夕食には地元食材を使った「井伊直虎会席」を提供する。料金はシングル朝食付きで1万4千円から(税・サービス料込み)。問い合わせ、申し込みは同ホテル予約センターへ電053(459)0777へ。

「半日コース」も用意する。バスは「井伊の赤備え」にちなんで赤くラッピングし、後方に龍潭寺と浜名湖、浜松城の写真をあしらった。運行は金1月曜の週4日、同コースは17年3月まで。4月以降はコースを変更し、18年1月まで運行を続ける。料金は1日コースが6千円(昼食付)、半日コースが2800円。専用ホームページなどから予約できる。問い合わせは同社へ電053(454)4101へ。

遠鉄はバスで周遊

来年1月から開始



大河ドラマに合わせてラッピングした観光バス＝浜松市中区

遠州鉄道は2017年1月16日から、浜松市を舞台にした大河ドラマ「おんな城主 直虎」にちなんだ史跡を巡るバスツアー「直虎ゆかりの地めぐり」を開始する。フルラッピングした観光バスで市内を巡り、専属ガイドが主人公の井伊直虎にまつわるエピソードなどを紹介する。

「一日コース」はJR浜松駅を発し、かみさんじ温泉観光協会(西区館山寺町)から井伊家菩提(ぼだい)寺の龍潭寺、大河ドラマ跡や浜松城などを経て浜松駅に向かう。館山寺から大河ドラマ館までの「半日コース」も用意する。バスは「井伊の赤備え」にちなんで赤くラッピングし、後方に龍潭寺と浜名湖、浜松城の写真をあしらった。運行は金1月曜の週4日、同コースは17年3月まで。4月以降はコースを変更し、18年1月まで運行を続ける。料金は1日コースが6千円(昼食付)、半日コースが2800円。専用ホームページなどから予約できる。問い合わせは同社へ電053(454)4101へ。